

第8回宇宙科学・探査部会 議事要旨

1. 日時：平成25年10月4日（金） 13：00－14：30

2. 場所：内閣府宇宙戦略室5階会議室

3. 出席者

(1) 委員

松井部会長、薬師寺部会長代理、家森委員、小野田委員、櫻井委員、田近委員、山川委員、山崎委員

(2) 事務局

西本宇宙戦略室長、明野宇宙戦略室審議官、頓宮宇宙戦略室参事官

4. 議事要旨

(1) 平成26年度宇宙開発利用に関する戦略的予算配分方針のフォローアップ（宇宙科学関連事業について）

事務局から資料1～3について説明し、JAXAから資料4に基づいて説明したところ、以下のような意見があった。

○太陽系物理学分野については、平成27年にERGが打ち上げられるが、前のGEOTAIL衛星から時間が空いていることから、コミュニティへのテコ入れが必要ではないか。

○衛星の運用には、現状では、研究者や学生が投入されており、専門家を増やすなど、運用体制の強化するべきではないか。

○データベースの整備など、重要なものについては予算項目として立てて、必要となる基盤的経費を確保するべき。

○宇宙利用の拡大は我が国宇宙政策の基本的な方針の一つであるが、宇宙科学分野についても、科学衛星によるデータを積極的に利用していくべき。

○成果を一般に伝えていく、科学コミュニケーターのような人材も必要。

ヒアリングを受け、今後、宇宙科学・探査部会としての評価を取りまとめ、宇宙政策委員会に報告することとなった。

以 上